

令和8年度 山梨県小中学校体育連盟（選手権・総体・新人戦）

バドミントン専門部 競技細則

1-1・個人競技（団体戦） 陸上・水泳・体操・新体操・ソフトテニス・卓球・バドミントン・柔道・剣道・相撲・弓道・スケート・テニス・弓道・空手		
<ul style="list-style-type: none"> 大会参加を認める条件 大会参加した場合に守るべき条件 大会参加を認めない場合 (追記事項) 	<ul style="list-style-type: none"> 団体参加の場合はすべての選手が同一チームに在籍していること。（同一選手が複数チームから参加することはできない。） 選手が5名に満たない場合は参加することができない。（合同チームは認めない。） 	
<ul style="list-style-type: none"> どこからの大会参加になるか (県大会・支部大会) 	県大会	
1-2・個人競技（個人戦）		
<ul style="list-style-type: none"> 大会参加を認める条件 大会参加した場合に守るべき条件 大会参加を認めない場合 (追記事項) 	(選手権大会・総合体育大会) <ul style="list-style-type: none"> 同一選手が、シングルスとダブルスを兼ねて出場することはできない。 (新人大会) 特になし 	
<ul style="list-style-type: none"> どこからの大会参加になるか (県大会・支部大会) 	県大会	
2・登録について		
<ul style="list-style-type: none"> 中央競技団体 	チーム	個人
	不必要	不必要
<ul style="list-style-type: none"> 登録番号の有無 	無	無
<ul style="list-style-type: none"> 山梨県競技団体 	チーム	個人
	不必要	必要
<ul style="list-style-type: none"> 登録番号の有無 	無	無
3・必要な資格について		
<ul style="list-style-type: none"> 指導者 	必要	<ul style="list-style-type: none"> 地域クラブ活動は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者(バドミントン)資格所持者が最低1名所属、または、スポーツコーチングリーダー、他競技のスタートコーチ・指導者資格、スタートコーチ(ジュニア・ユース)のうちいずれか1つ以上の資格所持者が最低1名は所属していること。また、大会においてベンチ入りする者はその資格保有者であること。(ただし、短期間で取得が困難な場合は、団体登録後3年以内に取得することも可とする。) 「山梨県地域クラブ活動指導者研修」を受講し、終了証を保持する者。(山梨県大会までの適用) ※R8新人大会より適用
<ul style="list-style-type: none"> 審判 	不必要	地域クラブ活動は、日本バドミントン協会公認審判委員資格(3級以上)所持者が最低1名は所属していることが望ましい。(所持者がいない場合は、必ず県の審判講習会に参加すること)
4・その他		
山梨県協議団体への登録については、5月に実施される第1回専門部会議にて周知する。 (5月以前に登録をしないこと。)		

※この細則は、スポーツ庁、日本中体連、山梨県小中体連および競技団体より通達等があった際に、通達内容に合わせ加筆・修正・変更・見直しを行い、都度情宣する。